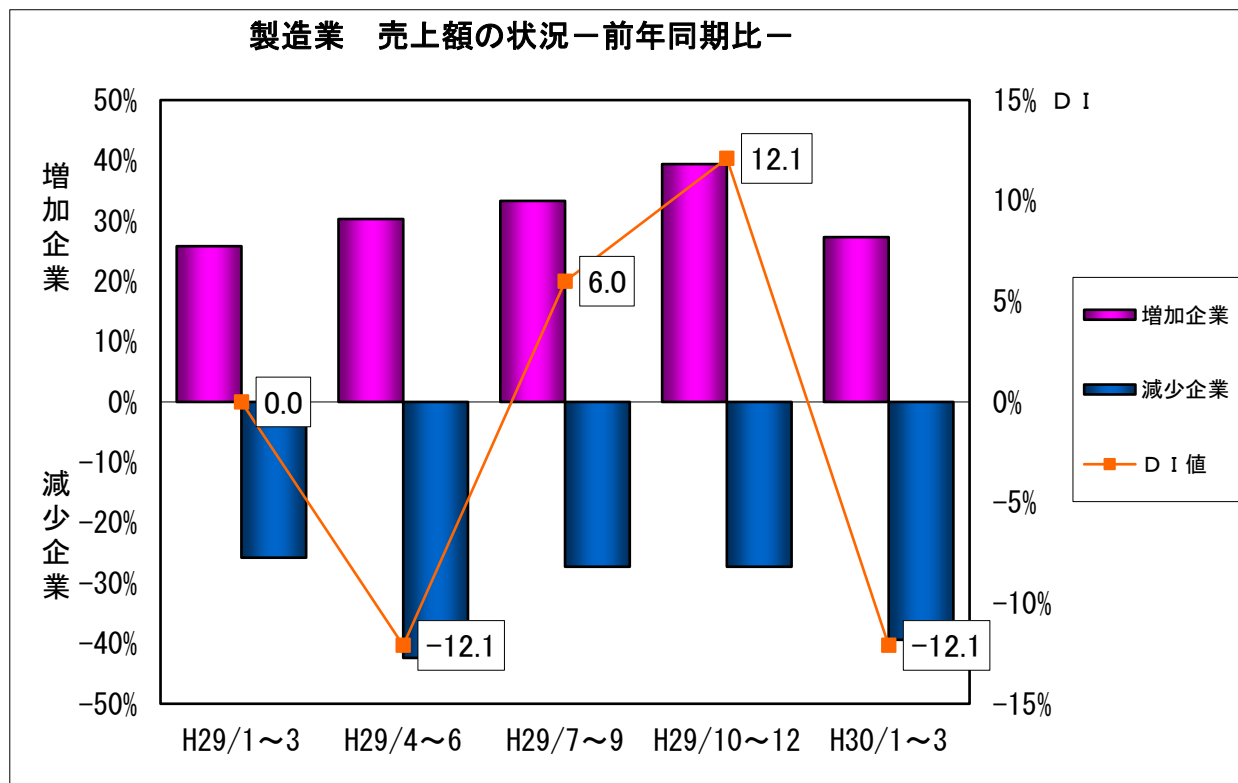




(2) 主要項目の概況

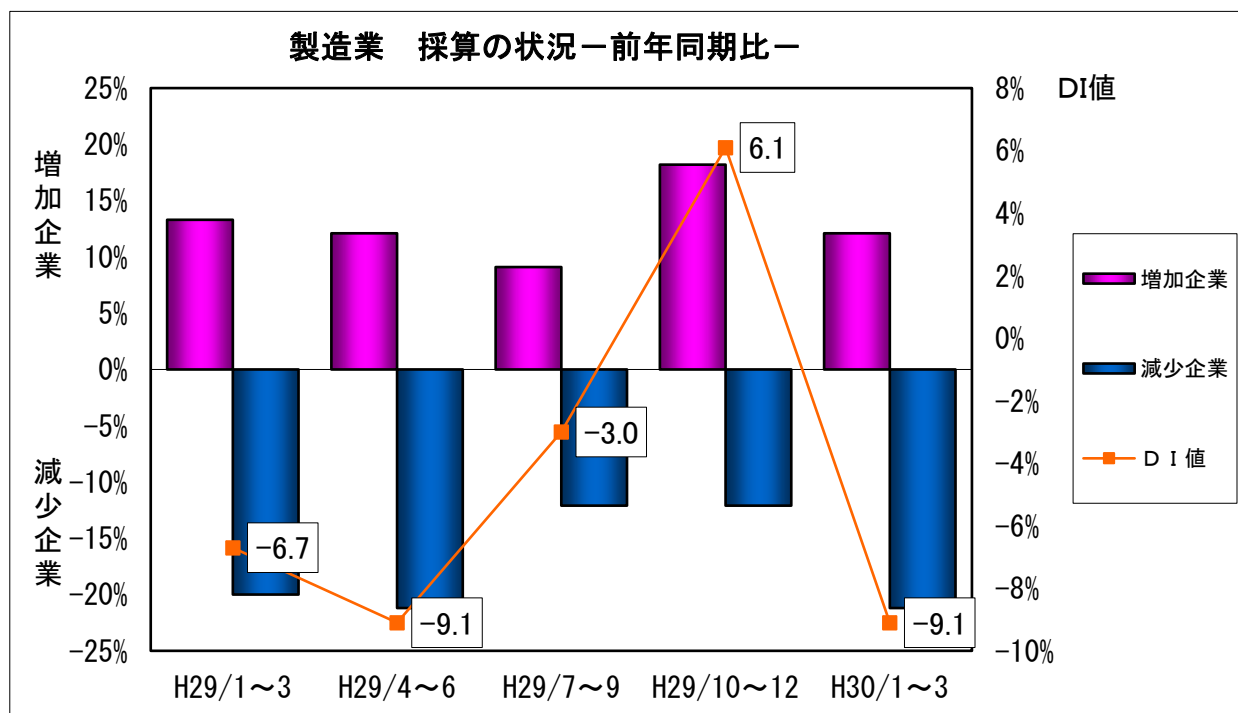
①売上(加工)額〈前年同期比〉

今期の売上(加工)額D I値は▲12.1。前期12.1から24.2ポイントの大きく下降となった。来期見通しは、6.2と上昇の見込み。

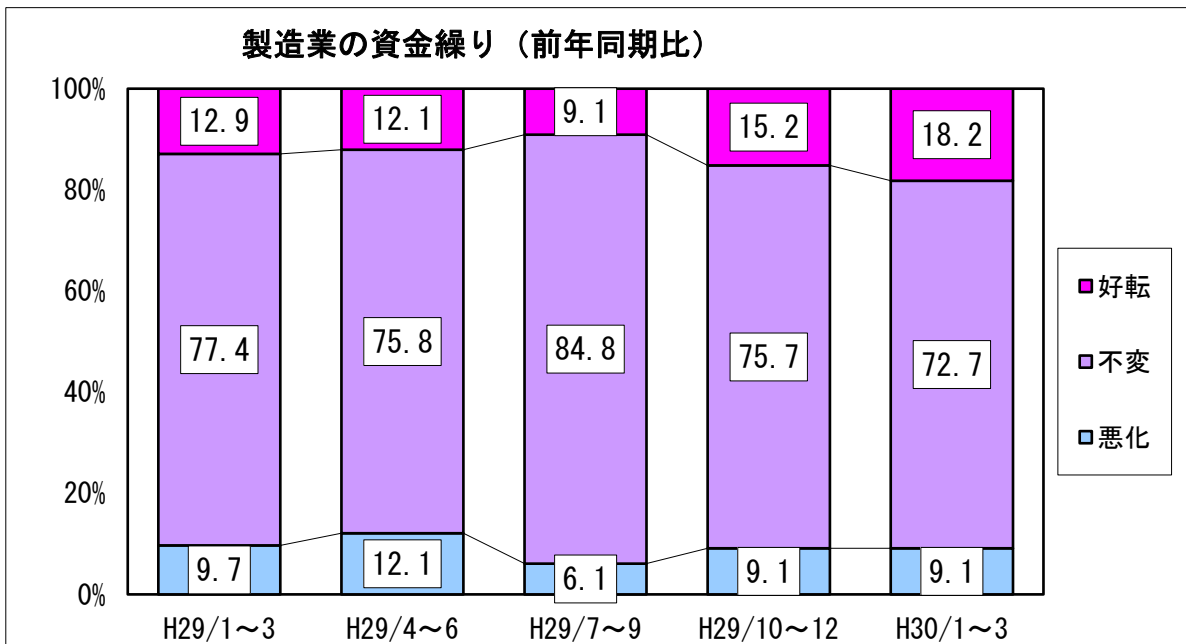


②採算(前年同期比)

今期の採算(経常利益)D I値は▲9.1。前期6.1から15.2ポイント下降した。来期見通しは▲9.1と横ばいとなる見込み。



③資金繰り（前年同期比） 今期の資金繰りD I値は9.1。前期の6.1から3.0ポイント上昇した。来期見通しは▲3.2で下降となる見込み。

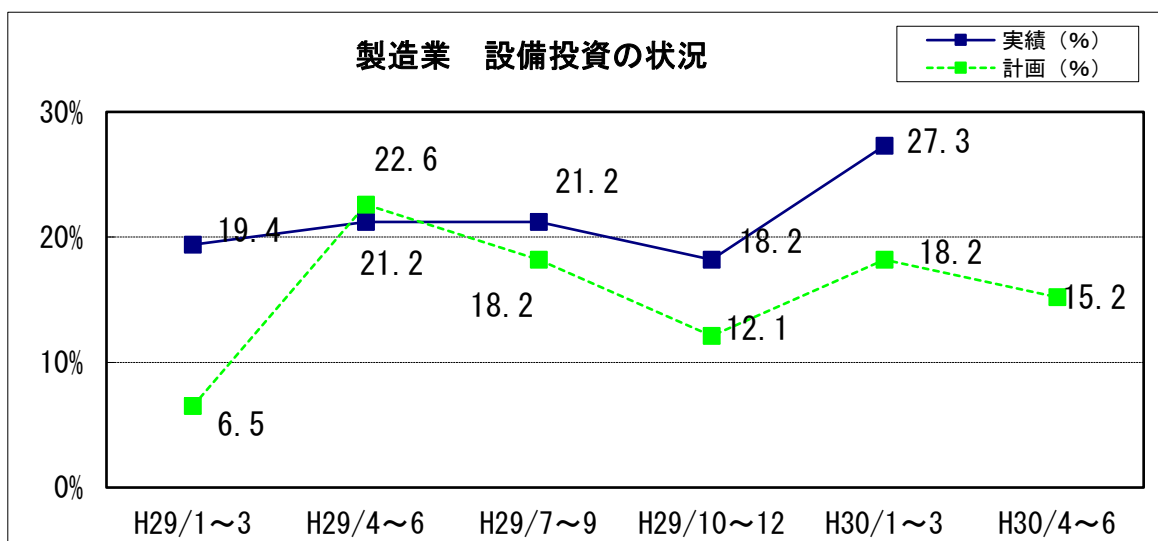


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	工場建物	生産設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	6	0	0	4	1	3	1	0	0	27
(%)	18.2	0.0	0.0	66.7	16.7	50.0	16.7	0.0	0.0	81.8
今期実施 (実数)	9	1	0	3	2	3	3	1	0	24
(%)	27.3	11.1	0.0	33.3	22.2	33.3	33.3	11.1	0.0	72.7
来期計画 (実数)	5	1	0	4	0	0	2	0	0	28
(%)	15.2	20.0	0.0	80.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	84.8

今期設備投資を実施した企業は9社（27.3%）。前期（平成29年10～12月期）の実施企業6社（18.2%）から増加となった。来期は5社（15.2%）が、新規設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、製造業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「生産設備の不足・老朽化」 (前期 40.6%→今期 37.5%)
- ・ 「従業員の確保難」 (前期 34.4%→今期 37.5%)
- ・ 「原材料価格の上昇」 (前期 37.5%→今期 34.4%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 28.1%→今期 21.9%)
- ・ 「熟練技術者の確保難」 (前期 25.0%→今期 21.9%)

となっている。

